平成25年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年1月31日

上場会社名　株式会社フレンテ　　上場取引所　大
コード番号　2226　URL　http://frente.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 小池　孝
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役　(氏名) 藤原　潤也　TEL 03-3979-2116

四半期報告書提出予定日　平成25年2月14日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　有　(機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年6月期第2四半期の連結業績(平成24年7月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年6月期第2四半期	14,132	△8.9	△337	―	△304	―	△202	―
24年6月期第2四半期	15,516	△6.5	△222	―	△196	―	△178	―

(注)包括利益　25年6月期第2四半期　△178百万円　(―%)　24年6月期第2四半期　△188百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年6月期第2四半期	△45.51	―
24年6月期第2四半期	△47.12	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年6月期第2四半期	18,752	9,992	53.2
24年6月期	19,619	10,381	52.9

(参考) 自己資本　25年6月期第2四半期　9,983百万円　24年6月期　10,370百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年6月期	―	0.00	―	47.50	47.50
25年6月期	―	0.00			
25年6月期(予想)			―	47.50	47.50

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 6月期の連結業績予想(平成24年 7月 1日～平成25年 6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,300	△1.0	20	―	60	―	0	―	0.00

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年6月期2Q	4,441,000 株	24年6月期	4,441,000 株
② 期末自己株式数	25年6月期2Q	351 株	24年6月期	326 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年6月期2Q	4,440,665 株	24年6月期2Q	3,787,719 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 7
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間におけるわが国経済は、先行き不透明感が続く中、食品業界におきましても消費者の支出選好により厳しい状況が続きました。

このような状況の下、当社グループでは「コイケヤポテトチップス」発売50周年を契機として、製品戦略やコスト管理等の社内改革に取り組み、「独創的でユニークな企業」への原点回帰を図りました。

主力事業であるスナック部門では、製品ポートフォリオの再構築に注力し、「スコーン」等が好調な売上となりましたが、ポテトスナックの落ち込みが影響し、減収となりました。

コスト面では、広告宣伝費の絞り込み等により販売費及び一般管理費の削減を図りました。利益につきましては、期初よりコスト構造改革に取り組み、一部で改善効果が表れ確実に前進しているものの、道半ばであることから黒字化には至りませんでした。

以上により、当第２四半期連結累計期間の売上高は14,132百万円（前年同期比8.9％減）、営業損失337百万円（前年同期は営業損失222百万円）、経常損失304百万円（前年同期は経常損失196百万円）、四半期純損失202百万円（前年同期は四半期純損失178百万円）となりました。

（スナック部門）

当第２四半期連結累計期間におけるスナック部門は、製品ポートフォリオの再構築に取り組み、コーンスナックを始めとして、湖池屋ならではのブランドや高利益率製品の拡販に努めました。

「スコーン」ブランドでは、定番のチーズフレーバーを改良した「トリプルチーズ味」を発売し、ブランドの底上げをいたしました。「ドンタコス」ブランドでは、サイズバリエーションである『食べきりサイズ』が、価格と量から支持され売上を伸ばしました。「ポリンキー」ブランドでは、新素材スナックとして『米』を使用した「ポリンキーナ」を兄弟ブランドとして発売し、ユーザーの拡大を図りました。

日清食品株式会社との共同開発プロジェクト『UNIQUE PROJECT』では、同社の袋めん製品とコラボレーションした「日清焼そばチップス」「出前一丁チップス」を発売いたしました。

辛味系スナック・酸味系スナックの代表的ブランドである「カラムーチョ」「すっぱムーチョ」では製品特徴を活かし、楽しさとおいしさを表現した新フレーバー製品を発売いたしました。

また、「コイケヤポテトチップス」発売50周年の施策として、50周年記念製品の投入やキャンペーンの展開を行ない、更に、グループ社員による店頭試食販売やサンプリング等の営業・販促活動も実施いたしました。

海外展開では、台湾で「カラムーチョ」ブランドに集中したマーケット戦略が奏功し、売上・シェアともに好調に推移いたしました。

しかしながら、国内市場において、コーンスナック等の売上が前年を上回りましたが、売上構成比の高いポテトスナックレギュラー製品が落ち込んだこと等により、当第２四半期連結累計期間の売上高は13,769百万円（前年同期比8.5％減）となりました。

（タブレット部門）

当第２四半期連結累計期間におけるタブレット部門は、引き続き乳酸菌LS1配合「スーパークリッシュ」の強化を図りました。日本歯周病学会で研究成果を発表するとともに、ヒアルロン酸を追加配合したパウダー形状の製品を発売し、利用機会の拡大に努めた結果、同ブランドの売上は前年を上回りました。

しかしながら、フルーツミントタブレット「ピンキー」の不振により、当第２四半期連結累計期間の売上高は363百万円（前年同期比21.5％減）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

総資産は、前連結会計年度末に比べ866百万円減少し、18,752百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の減少（1,277百万円）によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ477百万円減少し、8,760百万円となりました。主な要因は、買掛金の減少（823百万円）によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ389百万円減少し、9,992百万円となりました。主な要因は、四半期純損失及び配当金の支払による利益剰余金の減少（413百万円）によるものであります。なお、総資産が減少したことに伴ない、自己資本比率は53.2％となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

最近の業績動向等を踏まえ、平成24年８月10日に公表した平成25年６月期の連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、平成25年１月25日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴ない、第１四半期連結会計期間より、平成24年７月１日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、この変更による当第２四半期連結累計期間の営業損失、経常損失及び税金等調整前四半期純損失に与える影響は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年６月30日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,029,755	2,752,568
受取手形及び売掛金	5,583,288	6,254,651
商品及び製品	463,018	490,125
仕掛品	－	16
原材料及び貯蔵品	959,460	976,924
その他	806,201	854,089
貸倒引当金	△1,900	△2,323
流動資産合計	11,839,824	11,326,053
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,309,314	2,237,961
機械装置及び運搬具（純額）	2,836,461	2,557,449
土地	1,551,566	1,551,566
その他（純額）	40,889	54,537
有形固定資産合計	6,738,232	6,401,514
無形固定資産		
その他	78,232	64,982
無形固定資産合計	78,232	64,982
投資その他の資産		
その他	963,072	959,839
投資その他の資産合計	963,072	959,839
固定資産合計	7,779,538	7,426,336
資産合計	19,619,362	18,752,389
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,363,062	3,540,035
未払金	2,874,617	3,275,832
未払法人税等	36,544	17,173
役員賞与引当金	－	6,750
賞与引当金	112,803	113,749
災害損失引当金	9,512	9,512
その他	461,471	382,137
流動負債合計	7,858,011	7,345,190
固定負債		
年金基金脱退損失引当金	36,026	36,026
退職給付引当金	1,016,782	1,054,781
役員退職慰労引当金	316,946	316,913
その他	9,849	7,378
固定負債合計	1,379,603	1,415,098
負債合計	9,237,615	8,760,289

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年６月30日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年12月31日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,090,405	1,090,405
資本剰余金	974,790	974,790
利益剰余金	8,326,897	7,913,867
自己株式	△773	△823
株主資本合計	10,391,319	9,978,238
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△19,423	7,335
為替換算調整勘定	△1,093	△1,600
その他の包括利益累計額合計	△20,517	5,734
少数株主持分	10,945	8,126
純資産合計	10,381,747	9,992,100
負債純資産合計	19,619,362	18,752,389

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年７月１日 至　平成23年12月31日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年７月１日 至　平成24年12月31日）
売上高	15,516,295	14,132,848
売上原価	9,528,534	8,964,701
売上総利益	5,987,761	5,168,146
販売費及び一般管理費	6,209,794	5,505,583
営業損失（△）	△222,033	△337,436
営業外収益		
受取保険金	－	21,139
損害賠償金収入	9,246	－
その他	17,168	11,625
営業外収益合計	26,414	32,764
営業外費用		
支払利息	321	140
為替差損	530	－
営業外費用合計	852	140
経常損失（△）	△196,470	△304,812
特別損失		
投資有価証券評価損	7,538	175
減損損失	726	－
特別損失合計	8,264	175
税金等調整前四半期純損失（△）	△204,735	△304,987
法人税、住民税及び事業税	30,525	16,224
法人税等調整額	△59,742	△116,782
法人税等合計	△29,217	△100,558
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△175,518	△204,429
少数株主利益又は少数株主損失（△）	2,959	△2,330
四半期純損失（△）	△178,478	△202,098

（四半期連結包括利益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年７月１日 至　平成23年12月31日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年７月１日 至　平成24年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△175,518	△204,429
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△11,163	26,759
為替換算調整勘定	△1,498	△994
その他の包括利益合計	△12,661	25,764
四半期包括利益	△188,180	△178,664
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△190,405	△175,846
少数株主に係る四半期包括利益	2,225	△2,818

（３）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。